



● 草の根パートナー型

平成22年度第2回 採択内定案件

| I. 提案事業の概要 | |
|------------------------|---|
| 1. 対象国名 | アルゼンチン |
| 2. 事業名 | ブエノスアイレス市公立小学校における実践的環境教育プログラム"Kid's ISO14000"を活用した環境意識改善プロジェクト |
| 3. 事業の背景と必要性 | アルゼンチンの首都ブエノスアイレス市は人口300万人を抱えるアルゼンチン国の政治・経済の中心都市である。また周辺地域から通勤・通学・商業活動などで、ほぼ半数が市内に集まってくるため、昼間人口の割合は実に総人口の15%と非常に高い（東京はおおよそ11%）。所得増による生活レベルの向上と人口の一極集中により、同市のエネルギー消費量・廃棄物量は増加の一途を辿っており、地球規模の課題である地球温暖化・気候変動に負荷を与える結果となっている。また豊かな天然資源の恩恵を享受しながら社会・経済発展を遂げてきた国であるため、国民の環境に対する意識は非常に低く、同市がアルゼンチン国の首都として、世界に果たすべき社会的責任の足かせとなっている。ブエノスアイレス市で高まる環境負荷を軽減するためにも、市民一人一人の意識改革・行動変容は急務であり、まずは新しい習慣に柔軟に対応することが出来る子供を対象とした小学校での実践的環境教育の実施が不可欠である。また子供が家庭（大人）へもたらす影響は非常に大きく、地域全体への波及も大いに期待できる。 |
| 4. プロジェクト目標 | ブエノスアイレス市内の対象公立小学校において実践的環境教育プログラムが実施され、子ども達とその家族の環境問題に対する意識が向上すると共に、同市におけるプログラムの自立的実施が可能となる仕組みが整う。 |
| 5. 対象地域 | ブエノスアイレス市 |
| 6. 受益者層 (ターゲットグループ) | 【直接受益者】教員110名（インストラクター指導員10名、インストラクター100名）、小学5年生9000名 【間接受益者】小学5年生9000名の家族（27000名〜）と周辺の地域住民 |
| 7. 期待される成果及び活動 | <アウトプット> <ol style="list-style-type: none"> プロジェクト運営委員会およびワーキンググループが編成され、機能する ブエノスアイレス市教育省のカリキュラムにプログラムが導入される プログラム実用教材が開発され、使用される 小学校でプログラムを実施するインストラクターが養成される インストラクターを養成するトレーナーが養成される 対象公立小学校の5年生を対象にプログラムが実施される 活動が家族にも浸透し、地域全体における環境問題に対する意識向上の土台が形成される <活動> <ol style="list-style-type: none"> プロジェクト運営委員会およびワーキンググループの編成作業の実施、定期的な会合の実施、研修実施、広報活動実施 ブエノスアイレス市の教育カリキュラムに本プログラムを導入するため実施方針策定 既存のKid's ISO教材をブエノスアイレス市の学校の状態に即した内容で作成 インストラクター、トレーナーの養成研修実施 |
| 8. 実施期間 | 2011年7月～2015年1月（3年7カ月） |
| 9. 事業費概算額 | 75,630千円 |
| 10. 事業の実施体制 | 【プロジェクト実施団体】プロジェクトマネージャー1名、国内調整員兼評価1名、研修管理員1名、トレーナー2名、現地調整員1名 【現地カウンターパート機関】ブエノスアイレス市役所国際協力局、ブエノスアイレス市教育省、対象小学校55校（教員110名） |
| II. 応募団体の概要 | |
| 1. 団体名 | 団体名 特定非営利活動法人 国際芸術技術協力機構（ArTech） |
| 2. 活動内容 | 活動内容 1) 環境教育プログラムKids' ISOプログラムの国内、海外展開。2) プラズマ、バイオを用いた、ハイテクノロジーの開発、実用化（例 プラズマによる特定フロン分解器の開発（経済産業省）3) 新アートの開発と制作） |